

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和5年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	3,856.2	0.0	3,700.0	0.0	3,550.0	0.0
備蓄米	572.1	0.0	255.0	0.0	260.0	0.0
飼料用米	1,083.5	0.0	1,130.0	0.0	1,148.0	0.0
米粉用米	2.8	0.0	3.5	0.0	4.2	0.0
新市場開拓用米	97.6	0.0	110.0	0.0	115.0	0.0
WCS用稲	14.9	0.0	17.5	0.0	20.0	0.0
加工用米	64.3	0.0	345.5	0.0	360.0	0.0
麦	147.3	0.0	164.0	0.0	180.0	0.0
大豆	453.2	0.0	500.0	0.0	520.0	0.0
飼料作物	340.8	0.0	345.0	0.0	350.0	0.0
・子実用とうもろこし	0.0	0.0	1.0	0.0	5.0	0.0
そば	79.5	0.0	81.0	0.0	83.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地力増進作物	1.0	0.0	4.6	0.0	14.6	0.0
高収益作物	403.9	0.0	423.2	0.0	441.4	0.0
・野菜	362.7	0.0	378.5	0.0	402.5	0.0
トマト(ミニトマト含む)	26.9	0.0	28.5	0.0	30.0	0.0
ツクネイモ	5.4	0.0	7.0	0.0	8.0	0.0
タマネギ	0.1	0.0	1.0	0.0	2.0	0.0
ブロッコリー	1.2	0.0	2.0	0.0	3.0	0.0
キュウリ	3.6	0.0	4.0	0.0	4.5	0.0
ズッキーニ	2.8	0.0	4.0	0.0	5.0	0.0
その他の地域振興野菜	322.7	0.0	332.0	0.0	350.0	0.0
・花き・花木	12.0	0.0	12.5	0.0	13.0	0.0
キク	8.3	0.0	8.5	0.0	8.8	0.0
その他の地域振興花き	3.7	0.0	4.0	0.0	4.2	0.0
・果樹	28.3	0.0	30.5	0.0	24.0	0.0
リンゴ	19.6	0.0	21.0	0.0	23.0	0.0
その他の地域振興果樹	8.7	0.0	9.5	0.0	1.0	0.0
・その他の高収益作物	0.9	0.0	1.7	0.0	1.9	0.0
葉たばこ	0.8	0.0	1.2	0.0	1.3	0.0
小豆	0.1	0.0	0.5	0.0	0.6	0.0
その他	8.5	0.0	8.5	0.0	7.0	0.0
・景観作物	8.5	0.0	8.5	0.0	7.0	0.0
畑地化	1.6	0.0	4.0	0.0	7.0	0.0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	飼料用米（基幹作物）	飼料用米（多収品種） 生産性向上支援	取組面積 10a当たりの生産費	（令和3年度）734.5ha （令和3年度）93,500円/10a	（令和5年度）1148.0ha （令和5年度）87,000円/10a
2	米粉用米（基幹作物）	米粉用米・WCS用稲 生産性向上支援	米粉用米取組面積 10a当たりの生産費	（令和3年度）1.7ha （令和3年度）92,500円/10a	（令和5年度）4.2ha （令和5年度）87,000円/10a
	WCS用稲（基幹作物）		WCS用稲取組面積 10a当たりの収量	（令和3年度）11.5ha （令和3年度）1,215kg/10a	（令和5年度）20.0ha （令和5年度）1,256kg/10a
3	麦（基幹作物）	麦・大豆 生産向上支援	麦取組面積 品質向上 （麦の品質区分ランク比率）	（令和3年度）110.5ha （令和3年度）品質 Aランク 2.2% Bランク 0.0% Cランク 97.8% Dランク 0.0% 規格外 0.0%	（令和5年度）180.0ha （令和5年度）品質 Aランク 95.0% Bランク 5.0% Cランク 0.0% Dランク 0.0% 規格外 0.0%
	大豆（基幹作物）		大豆取組面積 品質向上 （農産物検査等級比率）	（令和3年度）338.2ha （令和3年度）品質 1等 10.6% 2等 57.8% 3等以下 31.6%	（令和5年度）520.0ha （令和5年度）品質 1等 30.0% 2等 50.0% 3等以下 20.0%
4	そば（基幹作物）	そば生産性向上支援	取組面積 品質向上 （農産物検査等級比率）	（令和3年度）55.6ha （令和3年度）品質 1等 97.5% 2等 2.5%	（令和5年度）83.0ha （令和5年度）品質 1等 98.5% 2等 1.5%
5	飼料作物（基幹作物）（別表5のとおり）	飼料作物助成	取組面積 10a当たりの生産量	（令和3年度）252.1ha （令和3年度）1.2t-ℓ/10a	（令和5年度）350.0ha （令和5年度）1.5t-ℓ/10a
6	地域重点作物①（基幹作物） トマト・ミニトマト ツクネイモ タマネギ ブロッコリー 花き（別表2のとおり）	地域振興作物助成 （産地化推進品目）	作付面積 野菜	（令和3年度）33.6ha	（令和5年度）43.0ha
			作付面積 花き	（令和3年度）12.0ha	（令和5年度）13.0ha
7	地域重点作物②（基幹作物） キュウリ ズッキーニ	地域振興作物助成 （産地化推進品目）	作付面積 野菜	（令和3年度）6.4ha	（令和5年度）9.5ha
8	別表3のとおり（基幹作物）	地域振興作物助成 （その他作物）	作付面積 野菜	（令和3年度）34.9ha	（令和5年度）39.0ha
			作付面積 果樹 作付面積 その他高収益作物	（令和3年度）2.0ha （令和3年度）0.9ha	（令和5年度）2.7ha （令和5年度）1.9ha
9	飼料用米の 生産ほ場の稲わら （基幹作物）	耕畜連携助成 （わら利用）	取組面積	（令和3年度）705.5ha	（令和5年度）803.6ha
10	地力増進作物 （基幹作物） （ソルガム、エンバク）	地力増進作物 組入体系導入助成	作付面積	（令和3年度）1.0ha	（令和5年度）10.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:青森県

協議会名:五所川原市農業再生協議会

新様式(公表用)

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	飼料用米(多収品種:前年度実績からの拡大分)生産性向上支援	1	6,000	飼料用米	多収品種の導入、直播栽培等の生産性向上等技術の取組
1	飼料用米(多収品種:前年度実績継続分)生産性向上支援	1	5,000	飼料用米	多収品種の導入、直播栽培等の生産性向上等技術の取組
1	飼料用米(多収品種:新規取組者)生産性向上支援	1	4,000	飼料用米	多収品種の導入、直播栽培等の生産性向上等技術の取組
2	米粉用米生産性向上支援	1	2,850	米粉用米	直播栽培等の生産性向上等技術の取組
2	WCS用稲生産性向上支援	1	2,850	WCS用稲	不耕起田植技術等の生産性向上等技術の取組
3	麦生産性向上支援	1	13,000	麦	排水対策と土壌改良材投入等の生産性向上技術の取組
3	大豆生産性向上支援	1	17,000	大豆	弾丸暗渠等の生産性向上技術の取組
4	そば生産性向上支援	1	4,890	そば	ブラウ耕等による根域拡大等の生産性向上技術の取組
5	飼料作物助成	1	2,850	飼料作物(別表5のとおり)	団地化及び資源循環(堆肥散布)の取組
6	地域振興作物助成(産地化推進品目)	1	12,230	トマト、ミニトマト、ツクネイモ、タマネギ、ブロッコリー、花き(別表2のとおり)	実需者等へ出荷・販売を行う
7	地域振興作物助成(取組推進品目)	1	6,110	キュウリ、ズッキーニ	実需者等へ出荷・販売を行う
8	地域振興作物助成(その他作物)	1	4,070	別表3のとおり	実需者等へ出荷・販売を行う
9	耕畜連携助成(わら利用)	3	5,300	飼料用米の生産ほ場の稲わら	多収品種の稲わら、排水対策等の生産性向上技術の取組
10	地力増進作物組入体系導入助成	1	0	ソルガム、エンバク	作付拡大、転換作物を組み合わせたローテーションの実施

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができます。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。